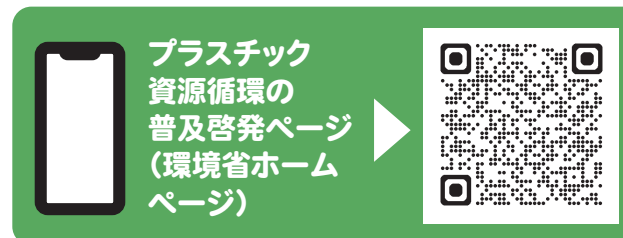


新しい分別方法は…

今まで「燃やすごみ」に分別していた

軟質のプラスチックを「その他のプラスチック」として追加して出してください



「その他のプラスチック」として分別するもの

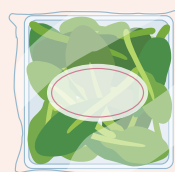
⚠ レジ袋等に入れて出さないでください

軟質
プラスチック

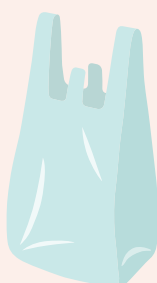
新たに出せるもの



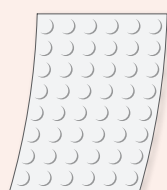
このマークが目印です



野菜など包装している袋



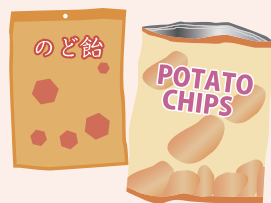
レジ袋



緩衝材(プチプチ)



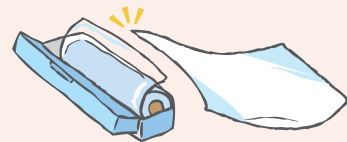
食料保存袋



菓子類の袋



チューブ容器
(汚れのないもの)



ラップ部分



詰め替え用袋



ペットボトルのラベル

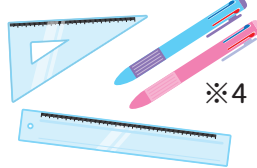


薬の空き容器

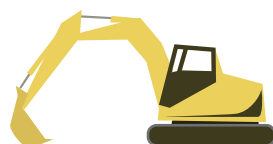


プラスチック
製品

今までと変わらずに出せるもの



※4

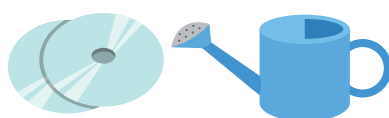


※3

文房具、おもちゃなど



調理器具、台所用品など

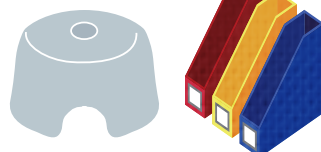


その他日用品



※2

屋外用品



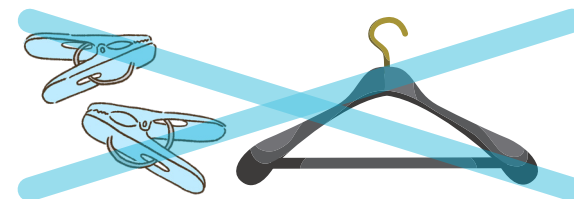
収納用品、風呂・洗面用具など



出してはいけないもの

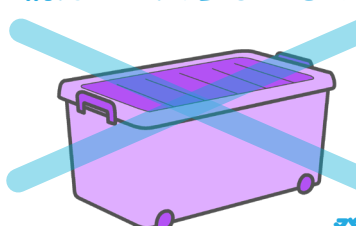
金属等のプラスチック以外の素材を含むもの

厚みがあり、硬いもの

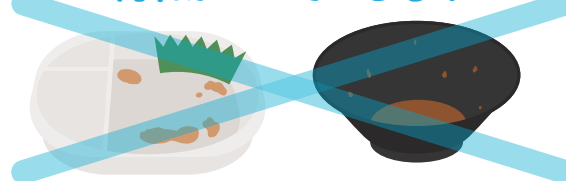


まな板など

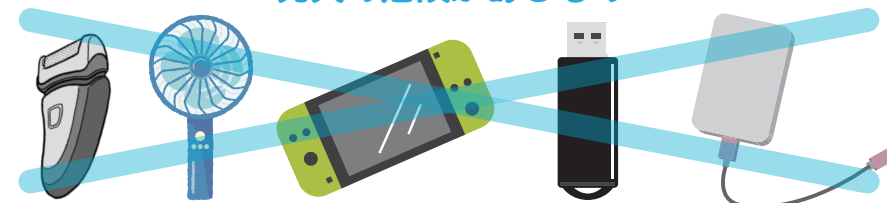
網カゴに入らないもの



汚れがついているもの



発火の危険があるもの



電気や電池で動くもの、モバイルバッテリーなど



なぜ分別方法を変更するの？

今までの「燃やすごみ」だと焼却により CO₂ が排出され、処理費用もかかります。できるだけ「燃やすごみ」を減らしてリサイクルを強化するためです。



国際的な問題にも

プラごみによる海洋汚染など環境問題が深刻化しています。そこで、プラスチックを資源として循環させることを促進する法律が施行されました。諏訪市もプラスチック資源をより循環させるために取り組みます！

※1 パキッと割れるものは「発泡・トレー」、紙製のものは「その他の紙」へ
※2 陶器製は「ガラスくず・陶磁器くず」へ
※3 金属は取り除いてください ※4 プラ部分のみ